広報 いまかね

町民憲章

自然の恵み豊かにしていよいよ伸びゆくところ、それはわたくしたちの今金町です。

わたくしたち町民は祖先ののこした開拓精神と郷土愛とを受けつぎ、力を合わせ心をひとつにして理想郷の建設を念願し、この憲章を定めます。

民主主義に徹し生活を合理化して近代的な町にいたしましょう。

健康で勤労にはげむ明るい町にいたしましょう。

技能をみがき産業の開発に努め豊かな町にいたしましょう。

教養をたかめ楽しく生活できる平和な町にいたしましょう。



ことしも元気で

'72年 S47

1月号

No. 163

雪だるまづくりや雪合戦を楽しむ今金保育所の子どもたち

お年寄りの医療費を無料化

70歳以上の全員が対象



お年寄りが安心して病院にかかることができ、いつまでも長生きしてもらおうーと、町では一月から七十歳以上のお年寄り全員の医療費を無料化しました。お正月を迎えてのまたとないお年玉といえそうです。

ながい間町の発展のため苦労を重ねてきたお年寄りに『ながいきしてほんとうによかった』と思われるようにしたいものです。

若い人の責務ではないでしょうか。

しかし、複雑化された社会や核家族化が進むなかで、お年寄りが楽しく生活できるような環境とはいいがたいものがあります。

町では、これまでに老人クラブの結成、ホームヘルパー、老人福祉相談員の設置、老人健康診断の実施、高齢者学級の開催などを通して、生きがいのある老後をおくってもらうよう努めてきましたが、さらにどうしても病気になりがちなお年寄りの本人や家族の負担を軽くし、気軽に安心して病院にかかってもらうようにしたものです。

お年寄りを励ます意味でも、

受給資格証を窓口に

町内に住んでいる満七十歳以上のお年寄り全員が対象ですが、対象者の方々に『受給資格認定申請書』を町に出してもらい、町では『受給資格証』をつくり、本人に交付します。

これは病院、診療所などにかかるときに医療保険証といっしょに窓口に出していただくものですから、たいせつに保管しておいてください。

無料になる医療費は

無料になる医療費は、医療保険の規定による医療費のうち、本人が負担する分です。

つまり、かかった医療費のうち、本人が負担する分を町が負担するもので、国民健康保険では三割、国保以外の一般健康保険では五割の各本人負担分が無料になります。

ちなお年寄りを

だれもが年をとっていくことを考えたとき、この制度は町民みんなのものといえるわけです。

すでに、町で調べた四百九十二人のお年寄りには認定の手続きをするよう通知していますが、手違いでもれている人も次により忘れず手続きをするようにしてください。

現物給付と立替え方式

この無料化制度では、医療保険の種類によって、町が負担する医療費の助成方法を二つに分けています。

そのひとつは『償還制度』といって、いままで支払っていた医療費の本人負担分を一応病院や診療所の窓口で支払っていただき、あとで町が本人にお返しする方法です。この立替え方式で医療を受けなければならないのは①共済、組合関係の健康保険でかかる場合②今金町と協定を結んでいない病院診療所などでかかる場合ーです。

もうひとつは『現物給付制』といって、はじめから一円のお金もいらない方法です。

これは、病院や診療所などの窓口で本人負担分を払わなくてもよい方法で①共済、組合関係以外の健康保険でかかる場合②今金町と協定を結んでいる病院、診療所でかかる場合ーとなっています。

お年寄りの健康をみんなで見守ろう。

気軽に相談を

任期満了により、新しく次の方々が民生児童委員に委嘱されました。みなさんの身になって解決方法など考えます。お困りのときは気軽にご相談下さい。

（敬称略）

岡部広（美利河）田中義雄（花石）中島末広（中里）黒須隆三郎（種川）加藤国忠（種川）上田茂（種川）猪股敬二（稲穂）未藤松雄（田代）西昭二（田代）阪井一美（八東）足利義明（八東）水本勇（白石）伊藤一治（金原）南川繁（豊田）笹原末松（神丘）山本正太郎（鈴岡）小池重徳（日進）白石光喜（東町）栗山幸雄（東町）松橋泰子（八幡町）尾形哲夫（旭町）多田貞太郎（幸町）大崎富美枝（高美町）原三子（栄町）

議会の動き

除雪費など追加

一般会計六億七千万円に

第4回定例町議会

第四回定例町議会は、十二月二十一、二日の二日間開かれ、一般会計補正予算、老人医療費の助成条例、教育委員の任命など議案十六件を審議し、いずれも原案どおり可決、また、新しい選挙管理委員が選ばれました。なお、昭和四十五年度一般会計など四件の決算認定は、決算特別委員会に付託されました。

この議会で決まったおもなことは、次のとおりです。

◇一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ三千八十三万一千円が追加され、予算総額は六億七千三百三十一万八千円になりました。

追加のおもなものは、町職員の給与改定に伴う人件費に一千百四十八万二千円、老人医療費無料化と児童手当の扶助費に三百五十三万四千円、法務局と今金保健所の敷地購入に四百四十六万三千円、除雪の委託料と機械借上に二百二十万円、予防接種事故弔慰金に百六十五万円、道営かんばい事業監督員詰所建設費負担金に八十万円ハウス共同育苗施設など農業関係補助金に二十六万五千円、狩場太鼓保存会助成に十万円などとなっています。また、北部桧山衛生センターの負担金は二百八十万円が減額されました。

これに対し歳入は、地方交付税一千七百七十四万二千円、町税一百六十八万円、新たにつくられた自動車重量譲与税二百四十七万円などが見込まれました。

◇国民健康保険会計事業勘定補正予算

療養給付費七十四万六千円など二百六十万二千円が追加され、総額九千九百十八万二千円になりました。

◇国民健康保険会計施設勘定補正予算

薬品費一千万円、機械備品購入費に七十八万五千円、試験研究費に百十万円などが追加されました。

◇簡易水道事業会計補正予算

給水工事費七十六万五千円、積立金百七万六千円など百九十五万九千円が追加され、総額九百八十三万三千円になりました。

◇教育委員会委員の任命

十二月二十四日任期満了となった中村徹昭さん（南町）が再任されました。

◇公平委員会委員の選任同意

十二月二十四日任期満了となった女屋儀八さん（本町）が再任されました。

◇老人医療費助成条例の制定

七十歳以上の医療費を無料にするよう定められました。（詳しくは二ページを）

◇町職員の給与条例の一部改正

人事院勧告による国家公務員の給与改定に準じて、町職員の給料が改善されました。

◇町道の路線認定

神丘七号線、春日井十一号線など十三路線、十四・三四。が新しく町道に認定されました。

◇総務委員会審査報告

町立定時制高校の新設についての陳情書は、統合高校に普通、農業科の定時制が設置され、また生徒数確保も困難なため不採択にされました。

一般質問

町政に対して六議員から一般質問があり、町長から回答が述べられました。

おもな内容は次のとおりです。

◇ドルショックなどにより不況が続いており、地方財政も圧迫されることが予想されるが＝地方交付税の伸びは四%内外にとどまるものと予想される。福祉行政、産業振興対策、人件費の増加など支出増の要因は多いが、起債など積極的に活用し、一層効率的な財政運営で乗り切りたい。

◇毎年度相当な黒字を出しており健全財政とはいえ行政サービスの低下になっているのではないか＝公民館的なものの建設のため財政調整基金として積み立てており、投資的事業を押えているわけではない。

◇瀬棚、島牧の道路開通により今金は交通の真空地帯となり、過疎化に拍車をかけるのではないか。観光開発など新しいアイデアで対処しては＝農業をささえる商工業の振興のため、素朴な環境を生かした観光開発を進める。地下資源の調査、日進牧場、美利河ダムの高度利用、産業開発道路の開さくなどだが、観光協会の設立にも援助を惜しまない考えだ。また、工業を誘致しやすいよう、用地の先取得も時期と方法を検討したい。

◇地域別の農業振興計画の考えは＝地域の実情により養豚など計画しているが、指導者を求め農家とも相談して空文化しないよう努力する。

◇住民の生活意欲をそこなわないよう美利河ダムの建設を促進して＝地域住民とよく話し合い、福祉を第一に考えて慎重に進めていく。

◇国保病院の医師、看護婦の不足対策は＝隔離病舎の新築などにより、整備を図った上確保したい。

◇公用車の運行規定、町職員の事故処分規定の整備が必要でないか＝町民の模範となるよう、また責任の明確化のため、現在作成中だ。

選挙管理委員など選任

◇選挙管理委員会委員、補充員の選挙

十二月二十四日任期満了になった委員、補充員が、新しく次のとおり選ばれました。（敬称略）

▽委員　村上常松（八束）岡部広（美利河）諸戸忠左エ門（金原）斉藤亮（緑町）▽補充員　楯哲了（末広町）星加道雄（八幡町）阿部久治（花石）磯部俊治（末広町）

新春対談

魅力ある町づくり

町長、議長ことしの抱負

山村開発センターをぜひ建設

躍進する今金町ー夢多い昭和四十七年の新春に当たって、町の行政を預かる河端町長と今野議長にそれぞれの立場でことしの抱負を語り合ってもらいました。聞き手は、斉藤亮さん（部落町内連合会長）です。



出席者
左から、今野議長、河端町長、斉藤連合会長

経営意欲がわく農業を

斉藤　新年おめでとうございます。就任されて初めての正月で、ますますファイトを燃やしていることと思います。ことしの抱負は。

町長　昨年は全道的に冷害ムードのなかで、平年作を確保された農家のみなさんの努力に敬意を表しています。私も昨年五月就任以来、とまどいのうちに過ぎていった感じですが、新しい年を迎えて一段と努力を傾注してみなさんの協力を得ながら懸案問題の解決に全力をあげ、豊かで明るく住みよい町づくりを進めたいと考えています。

議長　私も一年生で、議会運営にさらに研さんしなければと考えています。

最近は、これまでの生産オンリーの行政からいろいろなひずみが出てきています。生活に重点を置いた福祉政策が最もたいせつだと思います。限られた財政の中で計画的に進めてほしいですね。

また、行政が先行することのないよう、理事者ともども議会においても町民のみなさんの意見を尊重した運営をしたいと思います。

斉藤　米の生産調整問題などで農家の人も今後どのような経営をしていったらよいか迷っています。若い後継者が希望をもてるような魅力あるものにしたいですね。

町長　本町は、米作を柱とし酪農、畑作、林業と総合的に振興しなければならないと思います。

米作は、総合かんばい事業に見るように、北部桧山をひとつと考えて大規模な基盤整備を進め、農家の負担を軽くしながら近代化を図り所得を拡大していく考えです。

議長　道南は昨年でも平年作を確保したように、北部桧山も米作適地だと思います。国、道の主産地形成のさい、町として米の位置づけを積極的に進めてほしいです。

町長　もっともですね。今後は品質のよいうまい米づくりに努力することがたいせつだと思います。

斉藤　日進共同利用模範牧場はいよいよことし完成ですね。

町長　本町の酪農は、この牧場の完成により飛躍的な発展が期待されます。全国で初めての優良基礎牛百頭の導入で乳牛の質の改善を図り、育成の手間が省けるだけ搾乳牛をふやせることになります。

牧場への道路は、道々移管を要請しており、四十八年度に実現すると思います。この牧場を拠点とし、さらに国営による畑地の改良集落の再編成、共同畜舎の建設などで酪農家の育成を推進します。

議長　共同模範牧場は採算がとれるまでに相当時間がかかると思うので、農協にがんばってもらうことはもちろん、町としても援助を惜しまないでほしいです。

また、畑作農家は生産基盤が弱く、日の当たらない面が多いので町、農協が一体となって真剣に取り組むべきですね。

町長　畑作は、名産の馬鈴しょを中心にして、冷凍工場の早期実現により、アスパラガス、スイートコーン、野菜の栽培をふやしていく考えです。林業は第二次構造改善事業がことしから始まります。

地力ある、夢ある農業に向って工夫を凝らし、農家の経営意欲をさらに盛り上げていく考えです。

産業まつり、町民総参加で

斉藤　昨年初めて催された産業まつりは大成功でしたが、ことしも町民総参加で、もっと意義の深いものに育てそはどうですか。

町長　本町は農業が柱ですが、これを商工業でささえなければなりません。特に北部桧山の核となるには人を集める要素が絶対の条件です。各産業部門がそれぞれの立場で工夫と研究を重ね、みんなで豊かな町を、という気構えで、活気ある生産活動を表現してもらいたいものです。内容が充実すれば　観光開発にもなると思います。

議長　企画立案を十分に行ない町民あげて参加するのだという意識づけがたいせつです。若い人にがんばってもらいたいですね。

斉藤　最近の社会教育は、施設による教育が効果が大きいといわれています。公民館が手狭になって、町民は早くりっぱなセンターができることを望んでいますが。

町長　公民館に替わるものとして山村開発センターを何とか建設したい考えです。国のワクが全国で二十五ヵ所程度と少なくてむずかしい問題もありますが、道のトップにありさらに努力します。

また、生活改善センターを学校単位に建設して部落の人たちの心の寄りどころとしたいものです。



ことし完成、酪農の拠点となる
日進共同利用模範牧場

斉藤　昨年、道のスポーツ団体賞を受けるなどスポーツが盛んですが、次代をになう青少年のからだづくり、明るくうるおいのある家庭づくりが、たいせつですね。

議長　本町の社会体育は、対外的にはりっぱなものと認められていますが、施設は寒々しいものがあり活動も限られています。

ことし全道に五ヵ所ぐらい体育館が建設されると聞いていますので、努力してもらいたいです。

町長　がんばりたいと思います。

斉藤　高校がなくなり、体育館がひとつ減るのでは？

町長　高校は四月から一つ統合校舎で授業が始まりますが、旧校舎あとは、遊園地、などの福祉施設に活用する用した保育所づくり、児童遊園地の整備なども考えています。

議長　医療施設の完備と合わせて保健婦を早急に見つけるなど、町民の健康管理を真剣に考えてもらいたいですね。

斉藤　人口は依然減る傾向ですが、過疎をくい止める方策は。

町長　農家経済の充実向上を図るためには、農村の過疎化は避けられない現況です。そこで工業誘致など推進しているのですが、ドルショックなど経済の停滞で現在は足踏み状態です。しかし、適切な時期をとらえて誘致を図り、観光開発、商工産業などと合わせて過疎化をくい止めたいと思います。

議長　公害のない工業誘致など時代にマッチした施策を重点的に推進していただくのはもちろん、成人に町民の意識をもたせ、意欲の高揚を図ることが青少年に良い影響を与え、妙薬のない過疎対策の一助になるのではないですか。

恵まれた環境をたいせつに

また、体育館は存置してもらうよう道に要請しています。

斉藤　幼児、老人対策はいままでのべられなかった気がするのですが。

町長　懸案の老人医療費無料化は、七十歳以上全員に恩恵が与えられるよう配慮しました。また、幼児については、生活改善センターを利用した保育所づくり、児童遊園地の整備なども考えています。

斉藤　医療施設の完備と合わせて保健婦を早急に見つけるなど、町民の健康管理を真剣に考えてもらいたいですね。

斉藤　人口は依然減る傾向ですが、過疎をくい止める方策は。

町長　農家経済の充実向上を図るためには、農村の過疎化は避けられない現況です。そこで工業誘致など推進しているのですが、ドルショックなど経済の停滞で現在は足踏み状態です。しかし、適切な時期をとらえて誘致を図り、観光開発、商工産業などと合わせて過疎化をくい止めたいと思います。

議長　公害のない工業誘致など時代にマッチした施策を重点的に推進していただくのはもちろん、成人に町民の意識をもたせ、意欲の高揚を図ることが青少年に良い影響を与え、妙薬のない過疎対策の一助になるのではないですか。

町長　議会を中心に行政を進めていますが、理事者としていかに町民のみなさんの意見、要望を聞くかがたいせつだと思います。

このため、町長室の一階移転、すぐやる係の設置などを実施してみなさんのおいでを待っていますが遠慮している向きもあるようです。自らの態度もただし、明るいムードの中で町政を進めてまいりたいと思いますので、なお一層のごべんたつをお願いします。

議長　理事者と議会との分野を厳正に守りながら、町民の英知を集め、理解と協力を得ながら円滑な運営と町政の発展を図りたいと思っています。

斉藤　町民のみなさんの健康を祈って、これで対談を終ります。

年頭にあたって

北海道知事　堂垣内　尚弘

道民のみなさま、明けましておめでとうございます。

希望に輝く昭和四十七年の新春を、みなさまとともにお祝いできますことは、このうえない喜びであります。

私は、昨年知事に就任して以来明るく住みよい北海道の建設を目標に、真に道民のための道政を実現するため最大の努力を重ねてまいったのでありますが、この間における道民みなさまの深いご理解とご協力に心から感謝の意を表するしだいであります。

顧みますと、昨年の本道は基幹産業である農業が春以来の異常低温のため、近年まれにみる激甚な冷害を受けたのをはじめ、相次ぐ炭鉱の終閉山、さらにはアメリカのドル防衛策に基づく全国的な経済不況などが、本道の産業経済にも大きな影響を及ぼし、一部において経済の停滞をみるにいたり、さらに、交通事故あるいは各種公害の発生など、道民生活に影響を及ぼす問題に直面したことは遺憾にたえないところであります。

しかし、一面こうした中にあって、本道開発の先導的役割をになう青函トンネルが着工をみ、道民の長年の夢がその実現に一歩を踏み出したことはまことに喜びにたえません。

さて本年は、第三期北海道総合開発計画の二年目にあたり、本格的な事業実施期に入ったのでありますが、私はこの計画の完遂こそが道政最大の課題であると信じ、最善の努力を重ねる決意でありますので、道民各位の積極的なご協力を期待してやまないしだいであります。

また、道民待望の札幌オリンピック冬季大会も目前に迫っておりますが、アジアで初めて開かれるこの意義ある大会の成功を期してまいりたいと存じます。

輝かしい年頭にあたり、道民みなさまにおかれても決意を新たにし、北海道発展のためご精進くださいますよう念願いたしますとともに、道民みなさまのご健勝を心からお祈りして年頭のごあいさつといたします。

昭和四十七年　元旦

聖火ランナーに声援しよう

二十三日に五十二人がリレー



昨年行なわれたリハーサル

三十五カ国の世界の若人が参加する札幌冬季オリンピック大会は、二月三日から十三日までの十一日間盛大に開催されます。

競技種目は六競技（スキー、スケート、アイスホッケー、ボブスレー、リュージュ、バイアスロン）三十五種目で、この大会に使用される十四競技施設は、全部が新設、完成しました。

オリンピック大会の目的は、スポーツを振興させることによって健全なからだや精神を育成し、人種、宗教、政治をこえて、世界中の若人を一堂に会してスポーツを通じ国際親善を図り、平和な世界を築きあげることです。

オリンピックの際には、ギリシャのオリンピアで採火した聖火が札幌までリレーされます。

本町もこのコースに入っており一月二十三日に通過の予定となっています。

聖火は二時半ごろ北桧山町から受け継ぎ、国道二七七号線三十六・三㌔を八区間に分けて長万部町に引き継ぎます。

このうち、今金、種川、花石の密集地五・二㌔を走者で、残りを自動車で走行します。

走者は、一区間につき正走者一人、副走者二人、随走者十人以内となっており、町内でスポーツを愛好する十五歳から二十歳までの男女五十二人が選ばれました。

オリンピックを成功させるため街を走る聖火ランナーには、おおいに声援をおくってください。

ふるって参加を

体協でスポーツ教室

スポーツに親しみ健康なからだづくりをーと、体育協会では一月からスポーツ教室とスポーツ相談室を開設します。

これは、道体育協会から全道で七町が選ばれて行なわれるもので す。ふるって参加してください。

▽スポーツ教室　（　）内は主任

婦人バレーボール（今金高・中野武房）家庭バドミントン（町教委・河野富雄）競技スキージュニア（農業共済組合・福地邦夫）基礎スキー中級者（国保病院・富沢昭雄）基礎スキー上級者（役場・笠原勝一）

以上三種目五コースで一回二時間十回以上です。日程は未定ですが、受講料三百円を添えて各コース主任に申し込んでください。各コースは三十人で締め切ります。

新しい試みとしてビデオカメラによる録画指導も計画しています。

▽スポーツ相談室

スポーツ教室参加者全員に体力テストを行ない、それをもとに医師とスポーツトレーナー増田勝彦さん（明治乳業）により、健康相談、運動処方、スポーツ相談を個人ごとに行ないます。

近代的なモデル校舎

『桧山北高』四月スタート

今金、北桧山両高校の老朽化した校舎を統合してモデル校舎にーと、昭和四十五年度から北桧山町丹羽地区に建設していた統合校舎は、このほど第二期工事が完成、鉄筋四階建ての近代的な校舎に生まれ変わりました。

新校名は『北海道桧山北高等学校』に決まり、四月から全日制、定時制合わせて二十七学級、生徒数約千人の高校がスタートします。

新校舎は薄いグレーに茶のセラミックブロックを配した鉄筋四階建てのスマートな建て物で、普通教室二十一室のほか、生物地学、物理、化学、作物畜産、土壌試料などの特別教室、生徒相談室、夜間給食室、調理室などもあり、チーム暖房、水洗トイレを完備したデラックス校舎です。

また、格技館（柔剣道場）体育館（六月完成）運動場（九万平方㍍）も付設され、総工費は約五億円にのぼります。

通学は、今金、北桧山、瀬棚、大成四町から汽車とバスが利用されます。


4階建てのモダンな外容

旧校舎あと地は福祉施設に活用

なお、昭和二十五年に建設されて以来二十年余の間に約二千五百人の貴重な卒業生を送り出した旧校舎は、最後の卒業式や閉校式、入学選抜試験などを終え、三月中に解体（一部を除く）され、あと地は、福祉施設に活用するよう計画されています。

お知らせ

■忘れていませんか、農業委員の選挙人名簿登載

今金町農業委員会委員の選挙人名簿登載申請書は、すでに部落町内会を通じて配付していますが、まだ手もとにこの申請書がある方は、至急農業委員会事務局に提出してください。

ことしは、農業委員会委員の改選期でもあり、名簿に載らない場合は、選挙ができなくなりますので、忘れずにお願いします。

■農業基本調査に協力を

北海道や町の農業の経営実態を明らかにし、今後の農業施策の基礎資料にするため、ことしも2月1日現在で農業基本調査が行なわれます。

調査の対象は、耕地面積10a 以上を経営する世帯と、この1年間に農業生産物の総販売額が5万円以上ある世帯となっています。

調査員が各家庭をおたずねしますので、調査の趣旨をご理解の上ご協力願います。

■転職訓練の利用を

農家のみなさんが他産業に有利な条件で就職でき、安定した生活ができるよう、3月30日まで町民会館で農業者の転職訓練を実施しています。

訓練する職種は、建築大工（型わく工）です。

入校中は、授業料、教材費は無料で、月平均25,000円程度の手当ても支給され、職業相談により本人の適正、能力に応じた職場にあっせんします。これまでに20人の入校が決まっています。希望者は役場福祉労政課に申し込んでください。

くらしのメモ



本町に一億八千万円

簡易保険で町づくり

郵便局の簡易保険が町の公共事業に低利で融資され、町づくりのため大きく役立っていることをご存知ですか。

本町には、昭和二十八年からこれまでに一億八千万円もが融資されています。

そのおもなものは、学校建設に八千五百五十万円、公営住宅に四千百六十万円、役場庁舎に二千六百万円、簡易水道に一千三百三十万円、医療施設に九百三十万円などとなっています。

このように、みなさんの払い込まれた掛金が、町民の生活向上に欠くことのできない公共施設に使われています。

この簡易保険には、三倍を保障するクローバ保険、家族みんなで入れる家族保険などいろいろな保険があります。

あなたの生活設計に、また、豊かで住みよい町づくりのため、ぜひご利用ください。

（町内各郵便局）

▽感謝します▽

歳末助け合い運動に、庄田胤富さん（昭和町）から三万円、今金ライオンズクラブから一万円、スナック八千代から七千円をはじめ町民のみなさんから多額の善意が寄せられました。

納め忘れはありませんか

国民年金の保険料

あなたは、国民年金の保険料をきちんと納めていますか。

国民年金を受けるためには、一定の期間保険料を納めていることが条件となっています。保険料を滞納していると、お年寄りになったときや不慮の事故にあっても、一銭も年金がもらえなくなることがあります。



そこで、すべての人が国民年金を受けることができるようにするため、時効で納めることのできなくなった昭和三十六年四月分から四十四年九月分までの保険料も特別に納めることができるようになりました。しかし、納めることのできる期間は四十七年六月三十日までですから、早めに納めてください。

納める金額は、未納の期間一カ月につき四百五十円となりますが一度に納めることができないときは分割で納めることもできます。

国民年金に加入していても、将来、老齢年金を受けることができないということになってはたいへんです。いま一度、自分の国民年金手帳あるいは領収証を調べ未納となっている期間のある方は、いまのうちに保険料を納め未納期間をなくしておきましょう。

◇税の豆知識◇

贈与税の控除

財産をもらったときには贈与税がかかります。贈与税は、一年間にもらった財産の価格から基礎控除の四十万円を差し引いた残りにかかります。

この基礎控除のほか、婚姻期間二十年以上の夫婦が配偶者から自分の住むための家やその敷地をもらった場合には、配偶者控除として三百六十万円までが差し引かれます。

詳しいことは、役場財政課へ。

住民の動態

	前月に比べて
人口	11,106 (−24)
男	5,402 (−11)
女	5,704 (−13)
世帯	2,818 (−8)

（11月30日現在の住民基本台帳人口）

☒たんじょうおめでとう

早坂　忠（一男 長男）稲穂
佐々木真一（正春 長男）中里
水野　留美（正則 長女）鈴金
石川　敦子（豊三 三女）本町
吉田　紗織（征夫 二女）南町
日下香緒里（勝一 長女）寒昇
日下　和博（勝一 二男）寒昇
下山　陽子（更治 二女）大和町
笹森　頼子（秋信 長女）金原
上村　忠（義雄 長男）八束
吉村　教史（教尊 長男）大和町
伊藤　記子（博 長女）花石
平賀　勝明（勝男 長男）末広町
和田　飛鳥（雄行 長女）住吉
菱田　有夏（正伸 長女）昭和町
岩橋　史雄（貞夫 長男）末広町
加藤　智昭（照市 長男）鈴金
村田美由紀（敏明 長女）種川

☒いつまでもしあわせに

高田　直樹＝沢口美代子　大和町
小川　悟＝八重樫孝子　寒昇
今野　政春＝今野ゆみ子　花石
水野　進＝河野　順子　南栄町
大場　常義＝山本　定子　花石
吉田　諭＝川崎　文子　種川

◆おくやみもうしあげます

久ケ沢京子　三十五歳　八束
高田松之助　七十歳　田代
高木　米蔵　七十七歳　中里

（十一月分）

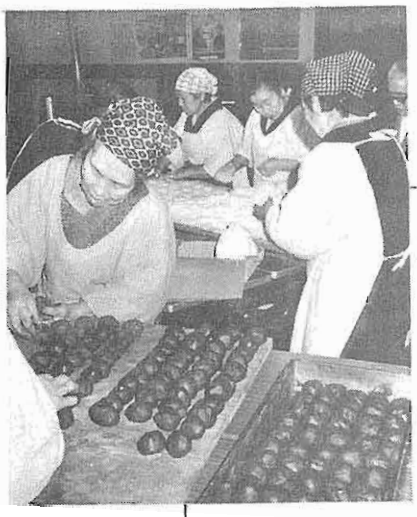
発行・北海道今金町役場　編集・総務企画課　印刷・長門出版社　発行・47・1・10

＝広報＝ トピックス



盛大に農村婦人文化祭

農村婦人の知識を高めよう―と、十二月十一日今金劇場で開かれました。約四百人が集まり講演や映画会、演芸会など楽しい一日を過ごしました。



モデル高齢者学級でモチつき

入院中のお年寄りや孫のみやげに―と、十二月十五日公民館で行なわれました。六十歳以上のお年寄り五十人は、なれない手つきながらできあがっていく心のこもった大福モチにいかにもうれしそう。